


JPPC 日本公共スポーツ施策推進協議会


 公益財団法人  
世田谷区スポーツ振興財団

## 実施報告書

### 「好事例にみる指定管理者の効果的な提案戦略 2019」 ～組織の持続的成長に向けて～

- 1 日程 平成31年2月19日(火)・20日(水)
- 2 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 3 主催等 (1) 主催 日本公共スポーツ施策推進協議会  
(事務局：(公財)世田谷区スポーツ振興財団)  
(2) 共催 (一財)さっぽろ健康スポーツ財団、(公財)横浜市体育協会、  
(公財)新潟市開発公社、(公財)名古屋市教育スポーツ協会、  
(特非)四日市市体育協会、(公財)滋賀県スポーツ協会、  
(一財)どんぐり財団、(公財)広島市スポーツ協会、  
(一財)熊本市社会教育振興事業団  
(3) 後援 スポーツ庁、(公財)日本体育施設協会  
(4) 協賛 コカ・コーラ ボトラーズジャパン (株)
- 4 対象者 公共スポーツ施設を指定管理者として管理運営している全国の自治体外郭団体所属職員
- 5 内容

#### 【全国の自治体外郭団体51団体138名が受講】

平成31年2月19日(火)・20日(水)、講習会『「好事例にみる指定管理者の効果的な提案戦略 2019」～組織の持続的成長に向けて～』を国立オリンピック記念青少年総合センターで開催した。

本講習会は、日本公共スポーツ施策推進協議会が主催し、全国の公共スポーツ施設を指定管理者として管理・運営している自治体外郭団体の「51団体138名」が受講した。

全国の外郭団体が培った運営ノウハウを共有し、指定管理者としての持続的な成長を目的に開催し、当日は、ご後援のスポーツ庁 参事官補佐 曾根直幸氏、並びに(公財)日本体育施設協会 事務局長 今野由夫氏によるご挨拶ののち、講習会がスタートした。



冬季パラリンピック アルペンスキー  
金メダリスト 大日方邦子氏講演の様子

#### 【パラリンピック金メダリストによる基調講演、日本のスポーツ未来開拓など】

本講習会は、冬季パラリンピック アルペンスキー 金メダリスト 大日方邦子氏による基調講演「東京2020大会への期待とレガシー」にはじまり、スポーツ庁 参事官(地域振興担当)付 専門職 大門理恵氏による講演「スポーツによる地域活性化」、さわやかスポーツ研究所 代表 坂田公一氏による講演「指定管理者の更新までに何を準備すべきか」、さらに、早稲田大学教授 間野義之氏による「日本のスポーツ未来開拓」をテーマとした講演が行われた。

また、本協議会の公認事業である「ボトムアップ提案事業～JPPC アワード～」も行われた。この事業は、全国の公共スポーツ施設の管理運営における改善取り組み事例や、今後全国で推進していくべき提案などを、全国の外郭団体で共有することにより、サービスの質の向上や均一化を図ることを目的として行われ、提案項目を3部門(事業改善部門、利用促進部門、original部門)に分けて全国の外郭団体から募集を行った。



「ボトムアップ提案事業」表彰式の様子

当日は、19団体44提案の中から一次審査でノミネートされた9団体により、各部門のプレゼンテーションが行われ、最終審査として受講の皆様の投票により、最優秀賞の決定と表彰がなされた。

本協議会では、今後も、様々なテーマで講習会等を開催し、全国の外郭団体と情報共有を重ね、各団体の持続的な成長とクオリティの高い組織体制・施設管理体制の構築、さらには、各団体が指定管理者として選定されるよう、スケールメリットを活かした事業展開を行っていききたい。

【本件担当】日本公共スポーツ施策推進協議会 事務局：公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団  
管理課 企画・計画係：栃本、勝木 TEL.03-3417-2811 FAX.03-3417-2813